

第

45

回

エコ×エネ・カフェ

「ダイバーシティから考える環境とエネルギーの共生」

～無意識の偏見：アンコンシャス・バイアスを越えて～

各分野の第一人者をゲストに招き、「エコロジー」と「エネルギー」について語り合う場として、「エコ×エネ・カフェ」を年3回開催します。この度、第45回の募集を開始しました。皆さまお誘いあわせの上、ふるってご参加ください！

ゲスト：三輪 秀弘（みわ ひでひろ）

株式会社 J-POWER ビジネスサービス
総務部・人財開発センター、国家資格キャリアコンサルタント

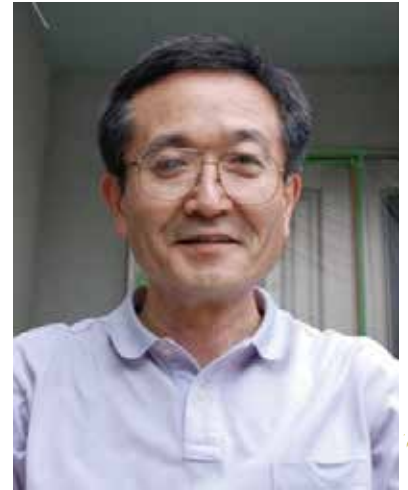
1957年 北海道生まれ。早稲田大学社会科学部卒業

1983年 電源開発株式会社（J-POWER）入社

これまで、石炭火力発電所の建設・保守業務、水力発電所管理運営のための支社・支店業務、労働組合専従書記長、経営企画部、人事労務部業務を経て

2015年7月 株式会社 J-POWER ビジネスサービス 人財開発センター長

2021年4月 同社総務部・人財開発センター（研修講師担当）



私たちの周りには、いろいろな人たちがいます。男女、出身地、年齢差、職種。気持ち、感じ方、考え方など、様々な個性を尊重し、個々の「違い」を受け入れ、認め合い、生かしていくことが大切です。

当社は、環境・社会・地域への配慮と企業価値の向上を同時に実現し、日本と世界の持続的な発展に貢献することを目指し、「サステナビリティ基本方針」を定め、その推進を図る観点からも社会貢献活動の取り組みを進めております。

「エコ×エネ体験プロジェクト」では、持続可能な社会の発展のためには、エネルギーと自然環境を相反する存在ではなく“つながり”として捉え、どちらも大切にする心と技術を育てることが必要だと考えており、様々なバックグラウンドを持った人々が関わり、多様な価値観を尊重し、一緒に考え行動していくことを大切にしています。

そこで今回は「エネルギーと環境の共生」を考えるための重要なキーワードである『人の心』に焦点を当て、『94%』の人が無意識に持ってしまう「アンコンシャス・バイアス」、無意識の偏見についても触れつつ、「エコロジー」と「エネルギー」を社会でどう共生させていくのかについて、ダイバーシティの観点から皆さまと一緒に考えていきたいと思っております。

日時 2024年2月28日(水)19時00分～21時15分(18時40分～ZOOMオープン)

対象 エコとエネに興味がある大学生以上の学生・社会人 定員50名(先着)

参加費 無料

会場 ZOOM(オンライン開催)

申込 申込フォームからお申し込みください。
<http://www.jpowers.co.jp/ecoene/cafe/>

【主催】

J-POWER (電源開発株式会社)

【問合せ】広報部 広報室 山本、坂田

E-mail : ecoene@jpowers.co.jp

会場（ZOOM）

- ・当日までに、お申込みいただいた連絡先に ZOOM の参加 URL をご連絡いたします。
- ・途中、ZOOM 内で数名に分かれて対話していただくため、パソコンまたはタブレットでの参加をお願いします（スマートフォンでの参加は原則不可とします）。対面と同じ雰囲気で行いたいと考えておりますので、原則として常にカメラはオンでご参加ください。

※Zoom の参加 URL やパスコードについては、参加者以外の方に共有をしないようお願いいたします。また、ご自身のものであっても、複数のデバイスからの入室はお断りしています。

大まかなタイムテーブル（予定）

- 18:40～19:00 ZOOM オープン
- 19:00～19:20 オープニング・オリエンテーション・ウォーミングアップ
- 19:20～21:00 ゲストトーク + 対話セッション（途中休憩）
- 21:00～21:15 振り返りシート記入、ゲストコメント、クロージング

進行方法

ゲストをお招きして「エコ = エコロジー（自然環境）」と「エネ = エネルギー」に関する話題を提供していただきます。それをきっかけに両者のバランスした社会、あり方を探求し皆で話し合う「ワールドカフェ」を行います。ゲストの方には話題提供のあと、参加者と共にワールドカフェに加わっていただきます。

「エコとエネのバランスした社会をめざして」

J-POWER は社会貢献活動の一環として、ゲストから提供される話題をきっかけに、気軽にかつ真面目に、エコロジーとエネルギーを考える「エコ × エネ・カフェ」を開催しています。

「エコ = エコロジー（自然環境）」だけを語るのではなく、「エネ = エネルギー」だけを語るのでもなく、「エコとエネ」を語る“サイエンスカフェ”です。

「エコ」と「エネ」は、人々の豊かな暮らしを支えていくために、どちらも必要です。「エコ × エネ」が、人々の暮らしとつながっていることを再認識しその課題を知ることで、これから何が必要か、自分に何ができるのかを考えていきます。

お茶を飲みながらのリラックスした雰囲気の中で、対話を通じて参加者一人ひとりが、自分事として、エコについて、エネについて話し合い、自らの気づきを深めていく、そこからまた新しいアクションが生まれる。そんなひとときを体験しませんか？

緑の goo 掲載 エコ × エネ・カフェ過去記事レポート

<https://www.goo.ne.jp/green/column/tag/econecafe>

補 足

「エコ × エネ」をテーマにした課題の答えは一つではないことを理解したうえで、ゲストから一方的に教わる場ではなく、カフェに参加した全ての人の意見を尊重し、気軽に真面目に話し合い、新しい気づきを促し、お互いに学びあう場を創造していきます。

※「エコ × エネ」の「×」の意は、エコとエネの立場にある人が 100%以上の力を発揮することによる相乗効果で社会課題を改善していくという意志を示しています。